



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月26日

上場会社名 MRT株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6034 URL https://medrt.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 稔正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 西岡 哲也 TEL 03 (6415) 5295
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	776	—	219	—	211	—	147	—
27年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 147百万円(—%) 27年3月期第3四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	63.41	57.16
27年3月期第3四半期	—	—

(注) 当社は平成28年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,618	1,280	76.2
27年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,232百万円 27年3月期 一百万円

(注) 当社は平成28年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,000	—	180	—	165	—	108	—	44.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期業績は、平成28年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成するに伴い、連結業績予想を開示することとしました。詳細につきましては、本日発表の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有
 新規 1社 (社名) MRT NEO株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	2,599,200株	27年3月期	2,272,200株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1株	27年3月期	1株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	2,324,526株	27年3月期3Q	1,792,218株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策の効果により、企業業績や雇用環境において緩やかな改善が続いているものの、中国など新興国経済の減速により停滞が強まる世界経済や円高の影響が懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。当社グループを取り巻く医療・ヘルスケア業界においては、高齢化社会の進行とともに医師や看護師をはじめとする医療の担い手不足が課題に挙げられ、医療従事者の需要はますます高まっております。また、平成27年8月10日、厚生労働省は、情報通信機器の開発・普及の状況を踏まえ、情報通信機器を用いた診療の取扱いを明確する通達「情報通信機器を用いた診療(いわゆる「遠隔診療」)について」を公表しました。それにより、医療の現場での遠隔診療の活用が期待され、遠隔診療のニーズは高まりをみせております。

このような状況のなか、当社グループは、関東エリア・東海エリア・関西エリアの大都市圏を中心に非常勤医師紹介などサービス拡大を図ってまいりました。その結果、各エリアの医療機関からの求人案件数が増加するとともに、サービス内容の充実とサービスの質の向上に向け非常勤医師紹介に係る手数料率の一部改定の効果により、非常勤医師紹介に係る売上高は堅調に推移しました。

また、「医療を想い、社会に貢献する。」の企業理念のもと、医療分野のみならず、セルフメディケーション、ヘルスケア分野を含めてITを活用した新たな価値サービスの提供に取り組んでおります。

一般顧客向けサービスとして、遠隔医療健康相談サービス「ポケットドクター」及び関連会社が技術開発している指先採血検査サービスの提供開始に向けての取り組み、加えて、株式会社光通信グループとの連携による医科歯科予約システムの提供やロコミ、Q&A等の情報共有に係る新規サービス開発など、当社グループが提供する医療情報プラットフォームの拡大を推し進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は776,947千円となり、営業利益は219,869千円、経常利益211,931千円、親会社株主に帰属する四半期純利益147,407千円となりました。

また、売上の内訳は、非常勤医師紹介(外勤)及び常勤医師紹介(career)736,684千円、コメディカル(看護師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士及び放射線技師)紹介などその他40,263千円であります。

なお、当第3四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。ご参考として個別業績につきましては、当第3四半期連結累計期間と前年同四半期累計期間と比較すると、売上高は776,947千円(前年同四半期比15.8%増)となり、営業利益は219,191千円(前年同四半期比14.5%増)、経常利益216,433千円(前年同四半期比22.1%増)、四半期純利益151,915千円(前年同四半期比35.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結累計期間末における総資産につきましては、1,618,403千円となりました。主な内訳は、現金及び預金1,068,461千円、売掛金111,884千円、投資その他の資産318,745千円であります。

(負債)

当第3四半期連結累計期間末における総負債につきましては、337,736千円となりました。主な内訳は、未払法人税等49,378千円、長期未払金97,410千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結累計期間末における純資産につきましては、1,280,666千円となりました。主な内訳は、資本金424,860千円、資本剰余金384,860千円、利益剰余金423,300千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の通期の業績予想につきましては、平成27年5月12日付に公表しました業績予想を修正しました。

詳細につきましては、本日発表の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成27年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,068,461
売掛金	111,884
貯蔵品	309
その他	46,828
貸倒引当金	△3,944
流動資産合計	1,223,540
固定資産	
有形固定資産	40,416
無形固定資産	35,700
投資その他の資産	318,745
固定資産合計	394,862
資産合計	1,618,403
負債の部	
流動負債	
未払法人税等	49,378
賞与引当金	24,257
ポイント引当金	13,397
売上返金引当金	515
情報セキュリティ対策費用引当金	21,983
その他	113,564
流動負債合計	223,096
固定負債	
長期未払金	97,410
退職給付に係る負債	17,230
固定負債合計	114,640
負債合計	337,736
純資産の部	
株主資本	
資本金	424,860
資本剰余金	384,860
利益剰余金	423,300
株主資本合計	1,233,020
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	△351
その他の包括利益累計額合計	△351
非支配株主持分	47,997
純資産合計	1,280,666
負債純資産合計	1,618,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	776,947
売上原価	122,895
売上総利益	654,051
販売費及び一般管理費	434,182
営業利益	219,869
営業外収益	
受取利息	75
営業外収益合計	75
営業外費用	
支払利息	86
株式交付費	2,747
持分法による投資損失	4,501
その他	678
営業外費用合計	8,013
経常利益	211,931
特別利益	
訴訟関連費用引当金戻入額	21,897
特別利益合計	21,897
特別損失	
本社移転関連費用	11,568
特別損失合計	11,568
税金等調整前四半期純利益	222,259
法人税、住民税及び事業税	71,521
法人税等調整額	3,330
法人税等合計	74,852
四半期純利益	147,407
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,410

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	147,407
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△351
その他の包括利益合計	△351
四半期包括利益	147,056
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	147,058
非支配株主に係る四半期包括利益	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年12月22日付で、株会社光通信及び株式会社アイフラッグから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が196,155千円、資本準備金が196,155千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が424,860千円、資本準備金が384,860千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、医療情報プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。